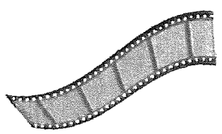
インフォメーション

映画「チョコレートな人々」上映会 in KOBE



日時　2026年1月12日（月祝）

場所　新開地アートひろば
〒652-0811　神戸市兵庫区新開地５丁目３番14号

開演時間　第1部／13：00～（入場12：15～）本編上映後鈴木監督登壇あり
第2部／17：30～（入場16：45～）本編上映前鈴木監督登壇あり

料金　一般：1500円　１８歳未満および障がい者手帳お持ちの方：750円（介助者一人0円）

連絡先　メールアドレス：chocolat20260112@gmail.com

事前予約制（QRコードからお申し込みください。）全席自由
当日現金払い。釣り銭がないようにお願いします。

愛知県豊橋市の街角にある「久遠チョコレート」。代表の夏目浩次さんたちスタッフは、かれらが作るチョコレートのように考え方がユニークでカラフル。心や体に障がいがある人、シングルペアレントや不登校経験者、セクシュアルマイノリティなど多様な人たちが働きやすくしっかり稼ぐことができる職場づくりを続けてきました。
『チョコレートは失敗しても温めれば、作り直すことができる』　こうして、新しくて優しいチョコレートブランドの凸凹な物語が始まりました。

市民福祉セミナー　無料講演会

『アーティスト石村嘉成のキセキ　～発達障がいのわが子と歩んで～　』

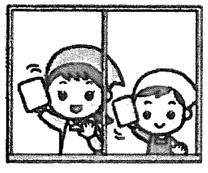
【日時・会場】2026年１月17日（土）14:00～16:15　垂水レバンテホール（JR垂水駅より徒歩３分）
【申込締切日・定員】2026年１月４日（日）　定員550名
【申込方法】①市民福祉大学ホームページ　②お電話（078-271-5300）
※応募者多数の場合は、神戸市在住・在勤・在学者を優先して抽選。
抽選結果は、市民福祉大学から１月上旬頃はがきをお送りします。
※1度に代表者様を含め５名様までお申し込みいただけます。

①市民福祉大学ホームページ

Special　Thanks

澤田さん、マリノFCさん、田淵さん、三木さん、薫風さん、田尻さん、新垣さん、繁戸さん、瀧さん
福元さん、鳥居さん、北川さん、神頭さん、ファーストケアさん、丸山さん、杉山さん

編集後記



あっという間に年の瀬です（と毎年言ってますね）。それぞれに色んな事があった１年だったと思いますが、とにかく今年もよくぞ乗り越えた！！・・・とご自分をねぎらって下さいね。
今年のほっとランドでは、新しいヘルパーさんをご紹介する機会が多かったことが編集者としては嬉しかったです。ご縁に恵まれた１年だったなぁ・・・と思います。
来年も、色んな話題をお届けできますように。そして、Gネットと支えて下さる皆様とをより良くつなぐほっとランドとなるよう、頑張ります。来年もどうぞよろしくお願いいたします。　（山田）

ほっとLAND

2025.12　No.241

『重度訪問介護について』

（斉藤）

「重度訪問介護」という福祉サービスがあるのをご存じでしょうか？
2018年に公開された映画『こんな夜更けにバナナかよ』では、大泉洋演じる主人公鹿野氏が筋ジストロフィーという病気によって動かなくなった身体を抱えながらも24時間体制でたくさんの介護者に支えられながら親元を離れて自立生活を送る様子が描かれていました。鹿野氏が生活していた当時は福祉制度が乏しく自力でボランティアを募るしかなかったのですが、現在の障害者総合支援法では「重度訪問介護」というサービスによって長時間のヘルパー派遣が可能となっています。神戸市内では自立生活センター リングリングや神戸Beすけっとなどの事業所が、このサービスを利用して重度の身体障害のある方の自立生活を実現しています。
重度訪問介護は主に、筋ジスやALSなど全身性の重度の身体障害の方を対象としたサービスだったのですが、2014年度から重度の知的障害の方も使えるように対象が拡大されました（障害支援区分4以上で行動援護相当の方）。とは言っても、これまで神戸市内でこのサービスを使っている知的障害の方はほとんどいなかったのではないと思われます。
ところが今年の春頃、ある男性利用者さんが垂水区内で重度訪問介護を利用して一人暮らしを始めることになりました。行動面の課題と頻発するてんかん発作があることで日中の通所先から断られることが続き、家での暮らしが行き詰まりそうになっていた時に、他県で重度訪問介護を専門にしていた事業所が神戸でも事業を拡大しようとしていたタイミングとマッチしてヘルパーを利用した一人暮らしが実現したのです。今では新しい日中の通所先も見つかり、充実した生活を送られています。

裏面では、現在ガイドを利用されている方の約1／4がグループホーム（GH）で暮らしている事をお伝えしました。今後もGHで暮らす方は増えていくと思うのですが、一方でこだわりや過敏さによって他人との共同生活が難しい方もおられます。
利用者さんご本人やご家族の高齢化が進む中、その人にあった暮らしの形を実現するために、Gネットとして何ができるかを考えていきたいと思っています。

かけはしカフェ

地域とつながる１１月

東垂水小学校　まちたんけんインタビュー

東垂水小学校の２年生が、まちたんけんで来所されました。
生徒さんたちに「クッキーは何種類ありますか」などの質問にメンバーさんが優しく答えてくれました。

視覚特別支援学校の実習

兵庫県立視覚特別支援学校の生徒さんが１日実習に来られました。
掃除やクッキー作り・販売などを一緒に行い、「また来たい」と楽しんで帰られました。

かけはしの渋柿が豊作で、みんなで干し柿を作りました

昼は日向へ、夜は室内へと移動させながら、２週間大切に見守りました。
出来上がった干し柿は、かけはしを利用されている方々にお配りし、「大変やったね」「ありがとう」と、皆さんとても喜んで受け取ってくれました。

今年２回目となる卓球を楽しました。
思い切り打つ人、転がして遊ぶ人、楽しみ方はいろいろ。
後日も「またやりたい！」という声が上がるほど盛り上がりました。

１月の販売予定

アンテナショップ（垂水区役所１F）
１月16日（金）
10：30　～　12：30
売り切れ次第終了

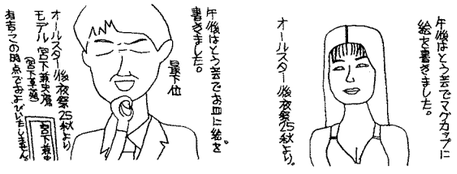
ホームしおかぜ

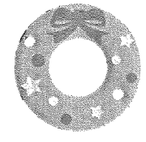
陶芸クラブ

久しぶりに、マグカップを制作しています。
粘土でカップの形を作るのに、以前はカップの上の方ばかり粘土を薄くしていたのが、今ではちゃんと底の方まで手を入れて、下までなるべく同じ厚みになるよう指を使えるようになりました。長年の積み重ねですね～。

やっぱり絵を描くのが楽しい～♪

薄いので、竹串で慎重に・・・。





ガイドヘルプ

まずは新しいヘルパーさん紹介から・・・。

豊田さくえさん

高齢者介護は 25 年、聴覚障害者の手話通訳など福祉に関わってきましたが、知的障害者ガイドは初めてで学ぶことが多いです。余暇活動を楽しんでもらうように努めたいと思っています。よろしくお願いします。

片山保奈美さん

福祉の業界に足を踏み入れ 15 年になりますが、高齢者施設が長く、Ｇネットでは、新鮮なことばかりです。土地勘もないため、ガイド中は、利用者様、家族様の助言の元なんとか５か月を迎えようとしています。有難い限りです。今後も宜しくお願いいたします。

Ｇネットでガイドを利用されている方の状況を数値でまとめてみました。

先月 11 月の実績では・・・・
ガイドを１回でも利用された人数.：84 名
（コロナ以前の一番多い時は 100 名を超えていました。）
年代別の内訳は、

10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代
１名	19 名	33 名	19 名	10 名	2名

総利用件数：424 件（１日平均 14.1 件）
利用時間合計：1,455 時間
平均すると、全体では１日あたり 3.4 時間の利用、土日と平日を分けると、
土日は 5.7 時間、平日は 2.6 時間が平均利用時間です。

一方で、暮らしの場に目を向けると・・・
現在、約 20 名強の方がグループホームで暮らしておられます。
（約１／４の方が実家を離れて暮らしていることになります。）

参考までに、過去にＧネットを利用されていたけれど、
今はガイドを使っていないという方では、
施設に入所された方が約 10 名、
グループホームで暮らしている方も約 10 名おられます。
（連絡など頂いた範囲での情報なので、実際にはもっと多いかもしれません）